

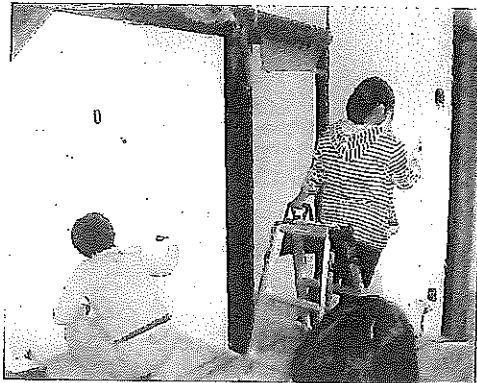
鉱山採掘の田政磁業

天然鉱物で抗菌塗料

施工費、漆喰の半分程度に

鉱山採掘や肥料販売の田政磁業(栃木県栃木市)は抗菌・消臭などの機能を持つ内装用塗料を製品化した。天然鉱物のドロマイトを使った塗料で扱いが簡単のため、施工費は伝統的な壁材である漆喰(しっくい)を使った場合の半分程度に抑えられる。首都圏を中心に新築・改築需要が高まるとみて、関東各地の工務店との代理店契約を増やし、5年後に年1億円の売り上げを目指す。

ドロマイト入りの塗料は特別な技術がなくても扱える



田政磁業が開発した内装の壁向け塗料の主な機能

機能	内容
有害物質の吸着・除去	発がん性物質「ホルムアルデヒド」を2時間で70%、24時間で100%吸着。放出なし
消臭機能	硫化水素を2時間で90%、24時間で100%吸着。たばこ臭、生ごみ臭などを吸着・分解する
抗菌・防カビ	24時間で菌が死滅。菌糸の発育は認められない

商品名は「ドロマイトペイント ファインヌール」。新築の場合は石こうボードの上から塗り、改築の場合は壁クロスの上からでも塗れる。たばこの臭いなど硫化水素が24時間ですべて消臭機能のほかに、付着した菌が24時間で死滅するなどの抗菌作用を持つ。

こうした抗菌・消臭機能などを持つ「湿式壁」は通常、専門の左官職人が施工する場合が多い。ドロマイトはセメント原料「石灰石」と同じ場所からとれることが多

く、価格が材料費ベースで1平方メートルあたり約500円と湿式壁の半分程度という。職人が施工する費用も同1000～1500円と割安だ。

塗料や海藻のり、セメントなどを調合するため、専門的な技術が要る。この点、新製品は一般的な塗料と同様に塗装職人が簡単に扱え、見た目も機能も遜色ないという。

田政磁業は1887年に創業し、2014年12月期の売上高は24億円。近年は売上高の減少傾向が続いており、新たな販路を開拓する。

見たいはほぼ同じだが、ドロマイトは炭酸マグネシウムを含む点が異なる。鉄を製造する際に不純物を取り除くため使うほか、ガラス原料や肥料などにも使われる。

全国的ドロマイト生産量(約400万ト)のうち、9割以上を栃木県産が占める。特に佐野市の

萬生地区と栃木市の栃木地区で多く産出され、県の地域資源にも指定されている。

ただ国内需要は頭打ちだ。田政磁業はドロマイトの消臭・抗菌などの機能に着目、壁などに使う塗料を開発した。埼玉県内の塗料メーカーに生産を委託している。

栃木市で建築中の「とちぎメディアカルセンター」の一部や、埼玉県で建設中の学習塾、さいたま市の寺などで採用が決まっているという。

田政磁業は1887年に創業し、2014年12月期の売上高は24億円。近年は売上高の減少傾向が続いており、新たな販路を開拓する。